表現者塾東京支部　第二回定例会　議事メモ

日時：2022年12月17日（土）　開場13:30　開始14:00~終了17:30

場所：TIME SHARING 四谷8B
　　　　東京メトロ丸の内線「四谷三丁目駅」1番出口 目の前・徒歩１分

参加：大宮さん、加藤さん、清水さん、田尻さん、古川さん、松坂さん、柳原さん、吉田さん、

渡辺さん、松島（記）　　計10名

◆12/17（土）定例会詳細

議題：自己紹介

支部体制について

現在の取り組み共有

表現者クライテリオン11月号　メンバーが気になった記事

メンバーより

次回以降のイベント

1. 自己紹介

▽改めて簡単な自己紹介

1. 支部体制について

組織の状況　メルマガ配信先：６９名　メール開封率：約７割

　　　初回懇親会（9/3）：１８名参加　　第一回定例（10/29）：６名参加　　※今回：１０名参加

　　　支部参加条件：保守思想誌「表現者クライテリオン」的な言論活動の興味のある方

　　　　（塾生である必要はナシ　　ご興味ありそうなご家族・友人がいらっしゃれば、事前連絡の上、お試し参加可能です）

1. 現在の取り組み共有

▽支部HP立ち上げ　<https://mapi10170907.wixsite.com/tokyo>

　　・支部関連リンクページを作ったので、支部メンバーの情報も拡充していきたい

▽同人ブログ立ち上げ　<https://mapi10170907.wixsite.com/---linkage>

　　・執筆者募集中　ご連絡ください

▽支部Twitter立ち上げ　<https://twitter.com/H0hQpBd6Ks9oNPC>

　　・よろしければフォローしてあげてください

▽「学生保守勉強会」との連携　<https://mapi10170907.wixsite.com/tokyo/%E3%83%AA%E3%83%B3%E3%82%AF>

　　併せて、彼らの取り組み「マスクを自由にする会」を支援

・10/16　学生保守代表と直接打合せ　支部側の参加：日高（副支部長）、柳原（スタッフ）、松島

　　発信内容、組織状況について信頼に足ると判断　今後、連携の方向性を確認

・11/12表現者塾（新宿）体験へ2名参加

・12/06 「マスクを自由にする会」代表と内閣への訴え方を西田昌司議員にご相談

　　その際、西田議員に同会の呼びかけ人になっていただく

　　　　　　・（定例会以降ですが）12/20　「マスクを自由にする会」代表３名をアテンドして加藤厚生労働大臣と面会

　　　　　　　　「マスクを自由にする会」より厚労大臣へ訴え　（内容は別途、報告します）

4．表現者クライテリオン11月号　メンバーが気になった記事

　　　▽頁166　「寄稿　配慮の先に配慮はあるか」

　　　　　・学校運営や教師の業務範囲について、現場の実態、今後どうすれば良いのか、対応の難しさなど

　　　▽頁040　「長期化する米中露覇権闘争と日本の最期」

　　　　　・伊藤貫先生　自分はアメリカに居て「日本が滅びる」と語るのは、愉快に感じない

　　　　　・現在の状況をシビアに把握することは必要だが、「希望」はそれと同じくらい必要だと思う。

「日本はもう終わり」のような響きの論調はあまりよろしくないと思う。

　　　▽頁016　特集「第三次世界大戦と戦後新秩序」

　　　　　・（貨幣観から基軸通貨の話など）

5．メンバーより

　　　▽渡辺さん　　自身が参加している「日本経済復活の会」での財務省の告発について説明（資料配布あり）

　　　　　・資料及び背景の把握に時間がかかる為、まずは資料にある動画を定例会参加者で閲覧してみる

　　　　　　YouTube動画①「禁じ手には禁じ手で」自民党ｖｓ財務省　経済対策をめぐる攻防（2022年11月4日）

　　　　　　　<https://www.youtube.com/watch?v=TzJmcY-d8WI>

　　　　　　YouTube動画②【幼稚で嘘つき】財務省の禁じ手晒す！財務省打ち負かした萩生田&世耕両氏の最強タッグに

防衛費増期待！西村幸祐×長尾たかし×吉田康一郎×さかきゆい×T

【こーゆーナイト第６１夜】 10/29土22-23時

<https://www.youtube.com/watch?v=1xuoMnFMTls>

６．次回以降のイベント

▽次回定例会（勉強会）　2月23日（木・祝日）

　　・参加希望される方は2/17（金）までにメール返信でご連絡ください。

７．その他

　　　▽今回の定例会費用：8,800円（おひとり：８８０円）

参加者の皆様より1,000円/人いただいております。　お釣り120円/人の扱いについて。

　（現時点で松島が皆様のお釣りをお預かりしております。　私の分含め1,200円）

もしご賛同いただければ、支部運営費用としてご寄付いただけますでしょうか。（適宜、管理・報告いたします）

ご賛同いただけない場合は、当たり前ですが何らかの方法でお釣りをお返ししますので、メール返信などで

ご連絡ください。

以上